

9月定例議会報告

9月定例議会

横瀬町定例議会が9月8日から9月12日まで開催されました。

定例議会の議案

- 1 横瀬町の健全化判断比率
 - 2 児童福祉法改正に伴う関係条例の整理等に関する条例
 - 3 条例の一部改正
- ・ 情報公開条例
 - ・ 個人情報保護条例
 - ・ 個人番号の利用に関する条例
 - ・ 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例
 - ・ 育児休業等に関する条例
 - ・ 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例
 - ・ 介護保険条例
 - ・ 包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例

歳入歳出決算認定

一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道特別会計、浄化槽設置管理事業特別会計

補正予算

一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道特別会計、浄化槽設置管理事業特別会計

教育委員の任命について

町田和子さん 横瀬町4462 (新任)



浅見裕彦議員

浅見議員 一般質問

工事執行は町の英知結集を！



1 下横瀬橋橋梁工事について
問 工事が終了した現在計画との差異をどのようにに総括したのか示して下さい。
答 基本設計の精度をより高め、職員のスキルアップを図り、庁内での連携を強めることが大事と考える。

2 町民グラウンドサッカー場の工事について
問 人工芝生を中心としたサッカー場建設での基本的コンセプトと完成したグラウンドとの差異が生じたのかどうか明らかにしてください。またその差異はどのようなものか示して下さい。
答 人工芝のサッカー場をつくり夜間レクレーションを中心にスポーツができるように夜間照明を設置した。基本的には差異はないと考えている。

問 サッカー場が夜間試合の際暗いという実態があります。どのような対応が可能か示して下さい。
答 安全性を第一に、利便性向上を考えて、近隣住民との融和を図り、町として何ができるか検討していきたい。

3 総合福祉センターの太陽光発電について
問 総合福祉センターの太陽光設置の設計目的と完成後の運用に差異があるかどうか示して下さい。
答 避難場所として災害時の電源喪失時に太陽光発電によって発電された電力を充電器にため、非常時に対応できるように設置した。差異はなく目的通りになっている。

問 余剰電力の売却を考慮しないのはなぜか明らかにしてください。
答 今のところ、当初目的の避難所非常用電源の確保と考えている。

4 見守りサポートの充実について
問 高齢者に限らず見守りが必要とする人へのサポートをどのようにすすめていくか示して下さい。
答 対象者を広げていくこと、町からの発信、参加の努力を行い、地域コミュニケーションの強化を図り、絆を強める取り組みをすすめます。

横瀬町議会は賛成多数で決議しました。

北朝鮮の核実験に強く抗議し、米朝対話による問題の平和的解決に関する決議

北朝鮮は9月3日、昨年3月に続いて核実験を強行した。北朝鮮は「ICBM(大陸間弾道ミサイル)搭載の水素爆弾の実験を成功させた」と主張している。北朝鮮の核実験は、今年だけでも13回行った弾道ミサイル発射とともに、世界と地域の平和と安全にとって重大な脅威であり、累次の国連安保理決議、6カ国協議の共同声明、日朝平壤宣言に明白に違反する暴挙である。それは、国際社会が追求している「対話による解決」に逆行する行為であり、核兵器禁止条約の採択など「各兵器のない世界」を求める世界の大勢にも逆らうものである。本議会は、この暴挙を糾弾し、強く抗議するものである。

いまの最大の危険は、米朝両国の軍事的緊張がエスカレートするもとで、当事者たちの意図にも反して、偶発的な事態や誤算などによって軍事衝突が引き起こされる現実の可能性が生まれ、強まっていることにある。万が一にもそうした事態が引き起こされるならば、日本もその深刻な被害を免れることはできない。おびただしい犠牲をもたらす軍事衝突は、絶対に回避しなければならない。8月29日の国連安保理議長声明は「対話を通じた平和的で包括的な解決」を加盟国に呼びかけている。

よって本議会は、北朝鮮に対して、これ以上の軍事的な挑発を直ちに中止するよう強く求めるとともに、米朝両国が軍事的な対応をエスカレートさせることなく、現在の危機を打開するために無条件で直接対話に踏み出すよう強く要望する。以上、決議する。

平成29年9月12日

埼玉県横瀬町議会